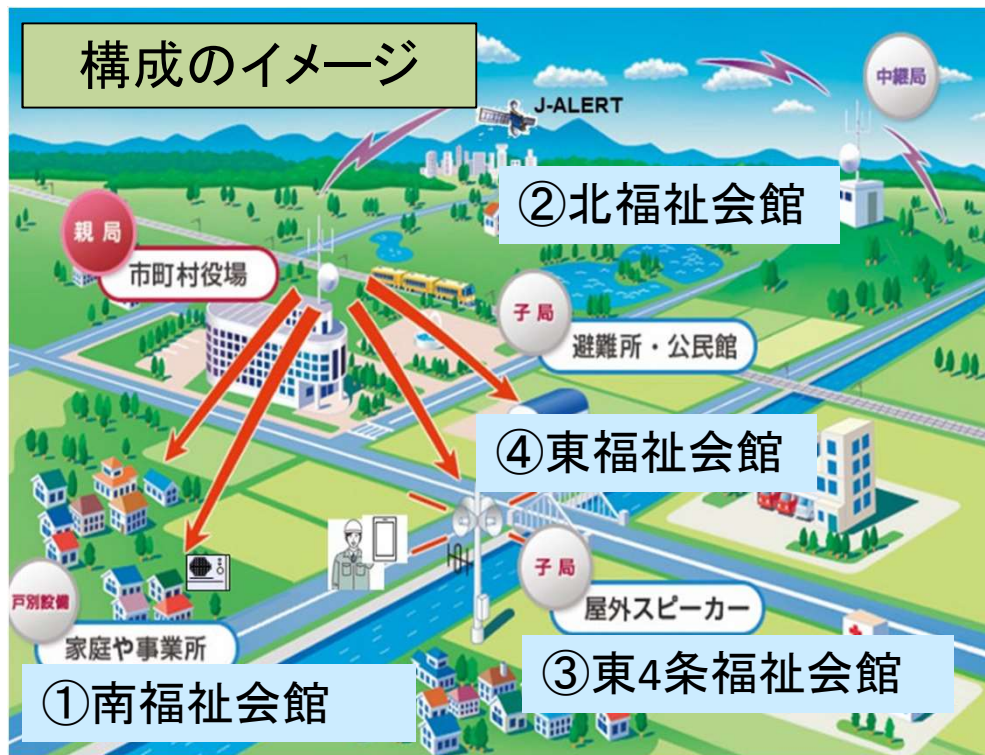


令和8年4月以降、デジタル同報系防災行政無線を運用開始

大雨や台風などの気象情報や、地震などの緊急情報を素早く一斉にお知らせすることを目的とした放送設備で、デジタル無線を使って、親局と屋外拡声子局、(中継局)から構成されます。

市役所庁舎に設置する親局からの情報をデジタル波で発信し、市内に設置する子局が受信し、拡声スピーカーを使って放送する仕組みとなっています。

無線を使った通信設備のため、災害時に回線が切断されるおそれはありません。また、子局には電源装置を備えており、災害による停電時にも作動します。



子局のイメージ

市内4カ所に屋外拡声子局の整備を完了

- ① 南福社会館
- ② 北福社会館
- ③ 東4条福社会館
- ④ 東福社会館

【戸別受信機】 ※自動的に起動し、緊急情報を受信します。

